



学校 × 地域
わくわくデザインラボ

亀崎小学校の体育館・外構を考えよう！

10月20日、月曜の夜、亀崎小学校体育館で「亀崎小学校改築に係るワークショップ（体育館・外構編）」の1回目を開催しました。参加者は、地域のみなさんや市職員、事務局運営スタッフなど全員で30人でした。

初回のこの日は、まず初めに、会の趣旨や、設計チームの紹介をしたあと、自己紹介など話がしやすい関係性づくりのためのアイスブレイクをしました。また、休憩を挟んで後半では、5つの円卓に分かれて「こんな体育館になったらいいナ！」と「アスレの森でこんなことできたら」について夢語りしたあと、グループで1つの「未来キーワード（この改築で大切にしたいこと）」にまとめて発表。笑顔あふれる楽しい初回となりました！

NEWS LETTER ①

1. オープニング（はじめに）



学校教育課 古川さん

亀崎小学校は3学期から新校舎での学校生活がスタート。新校舎の工事と並行して体育館と外構の設計にとりかかっています。

体育館はスポーツ団体の利用や避難所としても活用が想定される施設。またアスレの森も含めた外構部分は、これまで地域住民に利用されてきた場所です。

みなさんから様々な意見をいただいて設計業務に活かすため、また子どもたちが楽しく過ごし、安心安全に過ごせる学校とするために、このワークショップを開催します。

2. アイスブレイク（ときほぐし）

進行役を TAKEZO にバトンタッチし、簡単なゲームや自己紹介などをしながら、話をしやすい雰囲気づくり（アイスブレイク）をしました。



コミュニケーションのコツ...

話し手が話しやすくなる「聴き方」が大事！目を見て、耳で入れ、心に刻む「傾聴」を心がけよう！



3. えんたくん会議「夢を語ろう！」

5つの円卓に分かれて「こんな体育館になったらいいナ！」と「アスレの森でこんなことできたら」について附箋に書きだしながら夢語りしたあと、グループで1つの「未来キーワード（この改築で大切にしたいこと）」にまとめて発表しました。



4

グループ

安全安心（亀崎らしさ、思い出、地域、子ども）



遊具で怪我しないように、安心安全に！ただ、地域のみんなが亀崎が大好きなので、アスレの森で亀崎らしさを残したい。また、子どもたちが好きな子に告白したりするような森、子ども時代の思い出になるような場所にしたい！

3

グループ

チャレンジ刺激体験 スポーツ+αのコンテンツ、快適



家ではできないような刺激的な体験ができる場所にしたい！アスレの森は昔からそういった場所だったそうなので、今度もまたそうなるといい。安全も大事だが、どこまでいくと危ないか体験するのも大事じゃないか。

また昔、古い電柱とか枕木を使っていたそうですが、今後はさまざまなSDGsの理念を踏まえることができるといい。

体育館はスポーツ+αの楽しみ、上映会や防災キャンプなどできるといい。快適な空間になるといい。

5

グループ

みどりがいっぱい



「みどりがいっぱい」がいいが今のままだと暗い。程よい木漏れ日がかぼれる明るい空間。野鳥や花、水辺があって、その中に緑があふれているといい。

2

グループ

ダメ!!って言われない 遊び場



自由にやりたくてもいろいろダメと言われがちな世の中。子どもたちが自由に遊べる遊び場になってほしい。虫取りができたり、秘密基地があったりしてワクワクするような場にしたい。

体育館ではボルダリングなどいろいろできる、住みたくならないような場所にしたい！

1

グループ

子どもファースト



アスレチックに行きたい！もっと遊具があるといい！体育館の中にトイレがあるといい！



みなさんの熱い想いが非常によく伝わってきました！チャレンジ、緑がいっぱい、子どもファースト、ダメ!!って言われない、などの思いを、設計に活かしていきたいと思います！



加藤建築事務所 浅沼さん

ひとことアンケートより 子ども達が「楽しかった！」と言って参加して良かったと思いました／みんな熱い思いを持っていることに感動しました。少しでもみんなの熱い思いをくんだ新しいものができることを楽しみにしています♪／色々な立場の方の意見やアイデアを聞くことができました／亀崎の人にとってアスレの森はやっぱり特別のもの／安全、安心と子どもがチャレンジしたいこととの両立 ほか

半田市役所 学校教育課

TEL 0569-84-0687

✉ gkkyoiku@city.handa.lg.jp